

# ACTIVITY REPORT

# 2022

WONDER ART

WA!

WONDER ART

## 2022年度 活動成果・主な取り組み

### 2022年をふりかえって

2022年度は、コロナの影響で延期されていた展覧会の開催で幕を開けました。その会場には、全国でアート活動を共にしてきた“ノッポさん”も駆けつけてくれました。

次に成すべきこととして模索してきた障がい福祉事業所もようやく開設に至り、日々メンバーと向き合う時間を重ね、新たな仕事創りや商品開発も始めました。

陶芸スタジオも新たに設けて地域に向けた創作活動を開放し、地元商店街や小学校との交流も深まり、地域との連携も促進されました。

これまでの継続的な活動に加え、新たなチャレンジの年となりましたが、忙しくも充実した1年でした。皆様に支えていただきながら、チャレンジを続けていきたいと思えます。どうぞ今後とも、ワンダーアートの活動にサポートをお願い申し上げます。



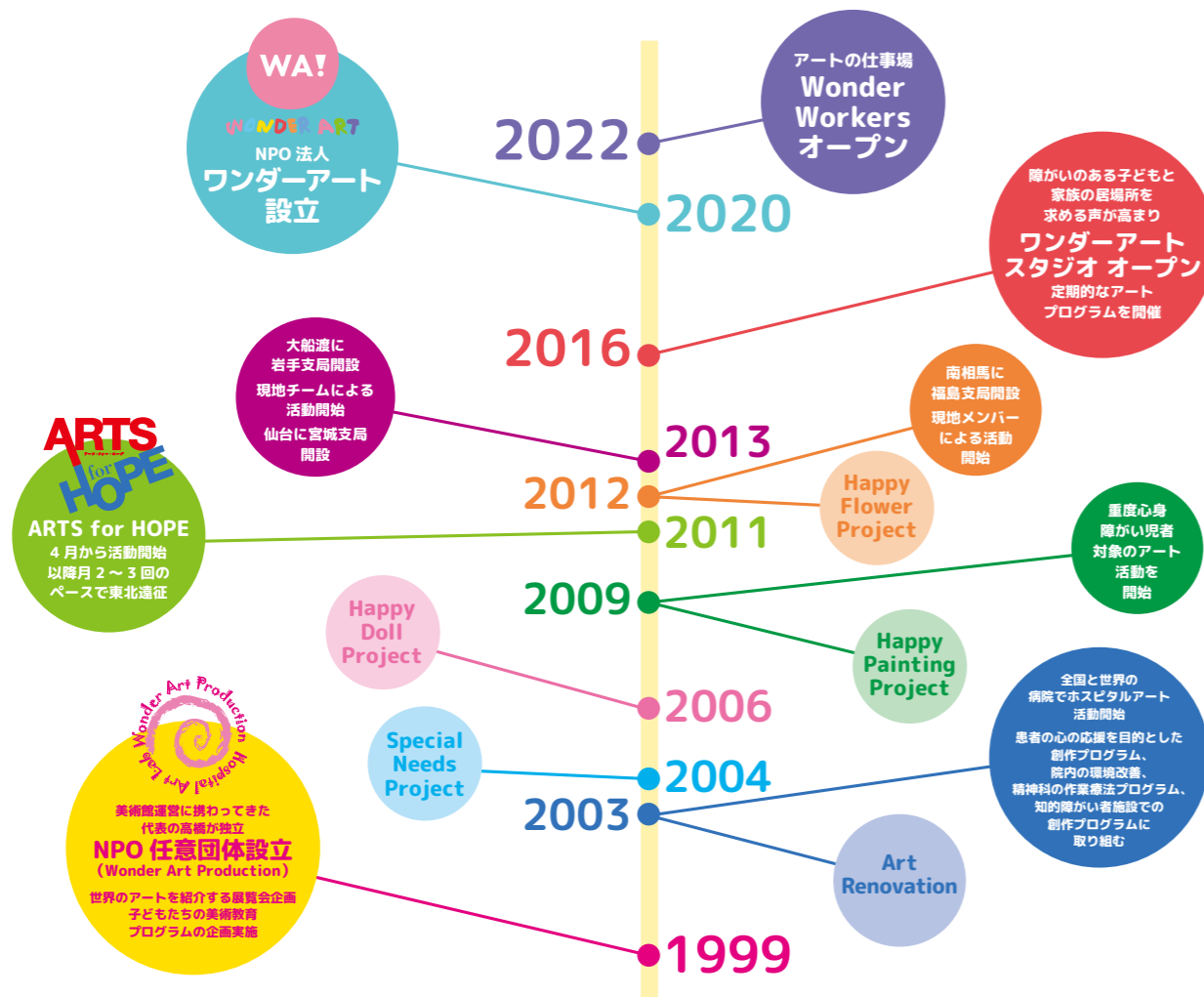
2023年3月31日  
ホスピタルアーティスト/NPO法人ワンダーアート代表理事  
高橋 雅子



### わ!ワ! WA !はじめましての Wonder Art 大展覧会

本拠地を仙台に移して2年。ワンダーアートのこれまでとこれからを紹介する展覧会を開催しました。活動の原点であるホスピタルアートや被災地支援の歩みを振り返るパネルや映像、スタジオメンバーの作品を展示。会場ではバスのペインティングやスペシャルゲストを招いたイベントやトークも行い、多くの方にご来場いただきました。

会期：2022年5月28日～31日  
会場：せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア  
助成：公益財団法人東日本大震災復興支援財団  
一般財団法人日本児童教育振興財団  
公益財団法人ノエビアグリーン財団  
後援：仙台市 仙台市教育委員会  
公益財団法人仙台市民文化事業団  
障害者芸術活動支援センター@宮城/  
NPO法人エイブル・アート・ジャパン  
河北新報社 NHK仙台放送局 ミヤギテレビ  
tbc 東北放送 仙台放送 khb 東日本放送 エフエム仙台  
協力：クラシコ株式会社 株式会社中川ケミカル  
企画デザイン協力：Studio029  
会場構成協力：bews / 井坂幸恵 廣川史恩  
特別出演：ノッポさん キミちゃん  
トークゲスト：若林朋子（プロジェクト・コーディネーター/プランナー、  
立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 准教授）  
柴崎由美子（NPO法人エイブル・アート・ジャパン代表理事）  
ライブゲスト：いちりん





## ワンダーアートスタジオ

障がい児者ときょうだい児を対象の美術クラスを年120回開催しました。子どもクラス6クラス31名、大人クラス2クラス8名の、延べ443名が受講しました。小学生だった子は中学生に、中学生だった子は高校生に、高校生だった子は社会人になり、それぞれの表現とともに変化や成長を遂げています。お互いの表現に刺激を与えあいながら、コミュニケーションを深めながら、それぞれが新しいステップを歩んでいます。夏休みの長期休暇中は、居場所を求める声に応え、スタジオの利用開放日を設けました。



助成：公益財団法人 東日本大震災復興支援財団 子どもサポート基金 一般財団法人 日本児童教育振興財団

### 陶芸スタジオオープン

念願の新しいスペースが生まれました。陶芸制作は土を扱うため、他の創作部屋との共有が難しく、スペースの確保が課題となっていました。老朽化で使用が出来なかった一角の修繕が叶い、子どもたちとペンキを塗ってリノベーションしました。



助成：公益財団法人ノエビアグリーン財団

### 芸術祭で受賞!

スタジオアーティストの細川隆之介君の作品が「アートパラ深川おしゃべり芸術祭」で〈豊洲エリア賞〉に輝きました。審査員に著名人が顔を揃え、東京の下町エリアを舞台に街をあげて開催されている芸術祭。全国から寄せられた500点を超える公募作品の中から選ばれました。



### トヨタコミュニティコンサート

エイブル・アート・ジャパンさんからのお声がけで、仙台市民交響楽団の演奏会（トヨタコミュニティコンサート）会場で、スタジオアーティストの堀江望海くんの作品が展示されました。名取市文化会館のハワイエに展示され、多くの来場者の方に鑑賞いただきました。



### 見本市、暮らしの市出展

エイブル・アート・ジャパンが主催する「ひだまりのギフト展」に出店しました。  
開催日：2022年11月12日～13日  
会場：暮らしの市／塩竈市杉村惇美術館  
開催日：2023年2月10日～12日  
会場：第5回障がいのある人と芸術文化活動に関する大見本市／せんだいメディアテーク



### Wonder Art 展

ワンダーアートスタジオ・ワンダーワーカーズのメンバーによる、一年を振り返る作品展を開催しました。  
会期：2023年3月1日～31日  
会場：ワンダーアートミュージアム



## Wonder Workers（就労継続支援 B 型事業所）始動

障がいのある人たちのアートの仕事場〈Wonder Workers〉が、5月1日、ついに開所しました。週末のアトリエ〈Wonder Art Studio〉に通うメンバーのご家族や特別支援学校へのヒヤリングを経て、数年間にわたり準備。誰もが輝ける場、毎日楽しく生き活きと働ける場をつくりたいと、新事業の開始に至りました。スタートアップの年は在籍メンバー4名でしたが、現在は7名になりました。見学や実習の受入も進み、今後もメンバーの増加を見込んでいます。

助成：公益財団法人東日本大震災復興支援財団 子どもサポート基金



### 商品開発と出店

Wonder Workers では、アートで社会と繋がり、仕事に繋げることを目指しています。ポストカードなどの紙製品、お皿やコップなどの陶器、Tシャツなど衣料品を製作し、販売会への積極的な参加を始めました。実践を積みながら、Wonder Workersらしさの光る新しい商品の開発に挑んでいきます。



## ARTS for HOPE

東北応援活動から続くプログラムも継続しています。コロナの影響を受けながらも、リクエストに応じた活動を実施することが出来ました。

### 岩手県陸前高田市『Happy Summer Art』

気仙地域の子どもたちを対象とした恒例のイベント。障がいのある子どもたちの体験機会を求める声にこたえ、障がいのある子どもと家族を対象に開催しました。陸前高田や大船渡だけでなく、奥州、盛岡、一ノ関、釜石、大槌、気仙沼、仙台など、県外を含む広域から約100名の参加がありました。

開催日：2022年9月23日

後援：陸前高田市教育委員会、大船渡市教育委員会

助成：公益財団法人東日本大震災復興支援財団 子どもサポート基金  
大東建託グループ みらい基金



### 福島県南相馬市『Happy Merry Christmas』

障がいのある子どもと家族を対象にしたプログラムも、7年目、14回目となりました。毎年参加している子どもたちの成長を知る機会となり、新規参加の子どもたちも増加しました。

開催日：2022年12月24日

後援：南相馬市教育委員会

助成：公益財団法人東日本大震災復興支援財団 子どもサポート基金  
大東建託グループ みらい基金



## ボードレスアート

毎年リクエストをいただいている支援学校のプログラムのほか、コロナの影響で休止していた重度心身障がいの人々とのアートプログラムを再開しました。

### ● Happy Art Project

全国6病院とオンラインで繋ぎ、初のリモートプログラムを実施しました。環境づくりには課題がありますが、病棟内の活動が全てストップし、外部との交流が断たれてしまった病院で、患者さんたちの笑顔が増え、能動的な反応が見られたと大きな反響がありました。

#### [オンラインプログラム実施病院]

- 2022年11月9日/国立病院機構釜石病院
- 11月11日/国立病院機構盛岡医療センター
- 11月16日/国立病院機構三重病院
- 11月18日/国立病院機構盛岡医療センター
- 11月21日/国立病院機構岩手病院
- 12月6日/国立病院機構宮城病院
- 12月19日/国立病院機構福岡病院
- 12月21日/国立病院機構釜石病院

#### [アートプログラムのノウハウ及び画材の提供病院]

- 山形こども医療療育センター  
(2023年3月20日/デモンストレーション)
- 国立病院機構花巻病院
- 仙台エコー医療療育センター
- 国立病院機構西多賀病院
- 国立病院機構まつもと医療センター
- 国立病院機構富山病院
- 国立病院機構南九州病院
- 国立病院機構琉球病院



助成：中央共同募金会 重症児等とその家族に対する支援活動応援助成 田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム

4本の動画を製作し、病院に贈呈しました。

- ・ Let's Enjoy "Happy Art" (療育現場におけるアートの楽しみ方を伝える動画)
- ・ Sensory Trip (病室で投影したアートと自然を融合させた実験的映像)
- ・ Colorful Wonderland (オンラインプログラムの記録をまとめた動画)
- ・ Brighten Up "Living!" (過去の活動記録をまとめた動画)



### ● 宮城県立聴覚支援学校でのプログラム

早期支援クラスの幼児とご家族を対象に、初めてのアート体験を楽しむプログラムを開催しました。コロナの影響で少人数となりましたが、豊かな心の発達に必要とされる色彩体験と、親子コミュニケーションにつながるプログラムに、毎年リクエストが届いています。

開催日：2022年7月15日 助成：公益財団法人東日本大震災復興支援財団 子どもサポート基金 大東建託グループみらい基金



ホスピタルアート Wonder Art Production との共催プロジェクト

クリスマスカードプロジェクト

オリジナルのアートカードに手書きのイラストやコラージュを添えて、入院患者にプレゼントするプロジェクトは20年目を迎えました。全国のボランティアさんから4,600枚のカードが集まり、全国45病院にお届けしました。病院訪問は叶わない状況が続きますが、手作りの温もりある世界でたった一枚のカードに病院から感謝の声が寄せられました。



【お届け先病院】

北海道立子ども総合医療・療育センター 弘前大学医学部附属病院 国立病院機構盛岡医療センター  
 国立病院機構岩手病院 国立病院機構釜石病院 国立病院機構花巻病院 東北大学病院 国立病院機構宮城病院  
 宮城県立子ども病院 国立病院機構仙台西多賀病院 仙台市立病院 仙台エコー医療療育センター  
 秋田大学医学部附属病院 山形大学医学部附属病院 国立病院機構山形病院 山形子ども医療療育センター  
 福島県立医科大学附属病院 筑波大学附属病院 国立病院機構茨川医療センター 千葉大学医学部附属病院  
 国立病院機構下志津病院 東京大学医学部附属病院 国立国際医療研究センター  
 神奈川県立こども医療センター 新潟県立がんセンター 国立病院機構富山病院 金沢医科大学病院  
 国立病院機構敦賀医療センター 長野県立子ども病院 国立病院機構まつもと医療センター 岐阜大学医学部附属病院  
 重症心身障がい児施設すこやか 国立病院機構豊橋医療センター 国立病院機構三重病院 兵庫県立子ども病院  
 和歌山県立医科大学附属病院 鳥取県立総合療育センター 国立病院機構松江医療センター  
 国立病院機構東徳島医療センター 国立病院機構福岡病院 熊本大学病院 大分子ども病院 国立病院機構南九州病院  
 沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター 国立病院機構琉球病院

【メッセージラインティング参加者】

ジョーンズ ラング ラサール株式会社 株式会社フィリップス・ジャパン  
 モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社 花王株式会社 花王ハートポケット倶楽部  
 シチズン時計株式会社 リオティントジャパン株式会社 okta  
 ギャップジャパン株式会社 POD 株式会社  
 大船渡市うみねこキッズ 大船渡市たっせ学童クラブ  
 仙台市市名坂児童館 仙台市大野田児童館 仙台市金剛沢児童館  
 仙台市鶴ヶ谷東ミスクール児童館 仙台市南光台東児童センター  
 仙台市東宮城野ミスクール児童館 益城町広安さくらんぼクラブ  
 第一学院高等学校仙台キャンパス 国際医療福祉大学成田キャンパス  
 都立小平高校イラストレーション部 岡山県立玉野光南高等学校 JRC 部  
 沖縄尚学高等学校附属中学校 グッドライフパートナー宮崎  
 他全国の皆さん



コーポレートパートナー：モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社 ジョーンズ ラング ラサール株式会社 株式会社フィリップス・ジャパン  
 プロジェクトサポーター：花王株式会社 ハートポケット倶楽部(花王株式会社) okta シチズン時計株式会社 リオティントジャパン株式会  
 ギャップジャパン株式会社

ハッピードールプロジェクト

願いを込めた“ハッピードール”の制作を通して、入院患者の心を応援するプロジェクトは17年目を迎えました。リモートによる活動も3年目に入り、国内12病院で400人が参加。一病院ではオンラインプログラムも実施しました。手芸キットを病院に贈り、完成した作品の写真を送信してもらい、記録本ペーパーミュージアムを製作して参加者へ贈呈しました。



【参加病院】

東北大学病院 宮城県立子ども病院 山形大学医学部附属病院  
 福島県立医科大学附属病院(福島県立須賀川支援学校医大校) 筑波大学附属病院  
 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 千葉大学医学部附属病院 国立国際医療研究センター病院  
 東京大学医学部附属病院 鳥取大学医学部附属病院 川崎医科大学附属病院 熊本大学病院

協賛：コスモエネルギーホールディングス株式会社

ハートフルプロジェクト

命の最前線の現場ではたらく人たちへ感謝の気持ちを伝えたいと、2020年にスタートしたプロジェクト。3年目も手作りのハートとともに病院に「ありがとう」の気持ちを届けました。全国の有志の皆さん、大船渡、仙台、南相馬の子どもたちから寄せられた心を込めたハートとメッセージカードを、全国24病院にお届けしました。



【お届け先病院】

岩手県立大船渡病院 東北大学病院 宮城県立子ども病院 仙台市立病院  
 内科胃腸科小田原クリニック 秋田大学医学部附属病院 筑波大学附属病院  
 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 埼玉県済生会加須病院 さいたま赤十字病院  
 国立病院機構下志津病院 国立国際医療研究センター病院 赤羽西口サンクリニック 新野歯科医院  
 石坂整形外科 長野県立子ども病院 国立病院機構まつもと医療センター 兵庫県立子ども病院  
 神戸市立医療センター西市民病院 白髪胃腸科内科小児科 国立病院機構東徳島医療センター  
 熊本大学病院 鹿児島市立病院 国立病院機構南九州病院

【ハートとメッセージライティング参加者】

ギャップジャパン株式会社 大船渡市放課後児童クラブゆうゆう 仙台市荒町児童館 仙台市市名坂児童館  
 仙台市大野田児童館 仙台市南光台東児童センター 仙台市錦ヶ丘児童館 南相馬市橋本町児童クラブ 全国の皆さん

ホスピタルアートプライベートサポーター (Wonder Art Production へのご寄付)：野崎春子 白髪宏司 石坂真智子

## 地域との連携

### ● まちのワークショップ

陶芸スタジオのオープンを記念し、地域の人たちや地域の子どもたち対象のプログラムを行いました。定員の6倍を超える参加申し込みがあり、回数を増やして実施。その後も要望が絶えず、地域における創作の場に高いニーズがあることを確認する機会となりました。

開催日：2023年2月6日、2月20日、3月25日（及び4月1日、4月2日、4月4日、4月15日）



助成：公益財団法人ノビアグリーン財団 大東建託グループ みらい基金

### ● 荒町小学校校外授業

4学年の子どもたちがスタジオ見学に訪れました。重度障がいの人々の応援活動の取り組みから、障がいについて考え、学ぶ機会として、昨年に続く校外授業の受け入れとなりました。



### ● 荒町商店街とのコラボレーション

七夕祭りへの参加も3年目となりました。地元企業の株式会社シーズさんからの資材提供をいただき、SDGsを意識したリユース品で飾りを制作。仙台七夕祭り協賛会の銀賞も受賞しました。

また、商店街で定期開催している「あらかちハンドメイド市」のチラシをデザインしました。



## 講演

### ● 仙台医健・スポーツ専門学校講義

保育を学ぶ学生を対象に、高橋が講義を行いました。病院におけるホスピタルアートや障がいのある子どもたちとの関りについて、聴講の学生さんたちが真剣に耳を傾けました。



### ● 仙台市市民活動サポートセンターでの展示、配信番組出演

仙台市市民活動サポートセンターの〈まちのわひろば〉で1ヶ月間に亘り活動紹介展示を行いました。また、サポートセンターとローカルニュースサイト TOHOKU360 が協働で行うインターネット配信番組『いっぴちゃんねる』に高橋がゲスト出演し、「普通ってなんだろう?」をテーマにトークイベントを行いました。



### ● サテライト Café

10代～20代の学生や若者の就労や就学を支援する認定NPO法人 SwitchさんのサテライトCaféで、高橋が講師を務めました。「自分らしくアートを楽しもう!」をテーマに、作品制作を行いました。



## その他

### ● プレゼント配布

企業と個人から寄贈された生活雑貨などを、病院ほか関係施設にお届けしました。

**【寄贈先】** 東北大学病院 国立病院機構 仙台医療センター  
 国立国際医療研究センター病院（その他、熊本県西原村元小森仮設住宅住民の皆さん、南相馬の障がいのある子どもときょうだい児、ワンダーアートスタジオの障がいのある子どもときょうだい児）  
 プレゼント提供：株式会社ディック・ブルーナ・ジャパン



### ● インターンシップ受入

日独文化交流育英会の奨学生であるドイツ人のインターンシップを受け入れ、3週間にわたりスタジオの仕事や地域活動を体験してもらいました。



## メディア掲載

日付	メディア名	見出し/番組名
2022.3.26	新聞 福島民報	子ども達の巨大作品展示
2022.5.23	新聞 河北新報	創作支援 生きる力育む
2022.5.27	新聞 河北新報	障害問わず アート満喫
2022.5.29	新聞 河北新報	自由にアートを楽しもう
2022.5.30	新聞 読売新聞	障害ある子のアート展
2022.6.9	新聞 河北新報	NPO法人 ワンダーアートが 展覧会
2022.9.25	新聞 岩手日報	16色の輝き 床一面
2022.12.26	新聞 福島民報	ツリーの絵に飾り付け
2023.3.6	新聞 河北新報	河北春秋



2022.5.23 河北新報



2022.5.29 河北新報

## サポーター紹介

2022年度も温かなご支援をいただき、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。(敬称略)

### 助成

公益財団法人 東日本大震災復興支援財団  
 公益財団法人ノビアグリーン財団  
 大東建託グループ みらい基金  
 一般財団法人 日本児童教育振興財団  
 社会福祉法人中央共同募金会  
 (重症児等とその家族に対する支援活動応援助成)  
 田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム

### 協賛

コスモエネルギーホールディング株式会社  
 ジョーンズ ラング ラサル株式会社  
 株式会社フィリップス・ジャパン  
 モルガン・スタンレー MUFG 証券株式会社  
 花王株式会社  
 シチズン時計株式会社  
 リオ ティント ジャパン株式会社  
 ギャップジャパン株式会社

### 寄附

Okta  
 NPO 法人小江戸大江戸トレニックワールド  
 カットショップション (長尾浩二・長尾圭子)  
 東京舎クリーニング「大内さんの子供を守る会」  
 澤田克己 高野好真 池田琴子 ヤスダタカシ  
 皆谷尚美 穴戸登美子 阿部千恵美 村山令奈  
 西方郁子 井上勝重 佐藤保雄 金子史絵  
 野崎春子 新野尚子 池田朗子  
 タカハシリエ 笠木恵子 キシモトタカヤ  
 宮里喜久子 植松健 ヨンドンシン

### 物品寄附

クラシコ株式会社  
 株式会社 ディック ブルーナ ジャパン  
 オーシャンネットワークエクスプレスジャパン株式会社  
 公益社団法人日本フィランソロピー協会  
 ヴォーグ学園 東京校 横浜校 名古屋校 心斎橋校 天神校  
 株式会社シーズ  
 kijinichijo 清水宜良  
 平野道代 角田尚子 長島恵子 松村妃佐子  
 伊吹広子 青山佳世 柳田杏里沙 三浦潤  
 古家貴代美 高見早苗 佐々木三枝子 今野りえ  
 伊藤史子 新野尚子 荘司千嘉枝

### 会員・賛助会員

シチズン時計株式会社  
 株式会社第一製版  
 村山令奈 石毛珠美 高橋悦子 小嶋一利 ベルコート・パレット 吉田美和子 河津あつ子  
 佐藤仁志 石毛啓介 坪井利枝 新野吉彰 三浦慶奈 吉田知子 前沢明枝  
 柳田誠二 石毛純子 高橋康子 新野道子 植松健 野崎春子  
 守栄一 丹治武志 市瀬明美 瀧田紀子 大方智子 高野好真  
 石毛慎也 西方郁子 中道主悦 渡部寛菜 佐藤保雄 菊地みどり  
 石毛隆史 本田容子 滝井真智子 戸田廣美 明石伸子 清宮美恵

## 会員募集!

活動には皆さまの応援が必要です。  
 ぜひ会員になり、一緒に活動を支えて下さい。

**年会費** (個人) 10,000円 (団体) 50,000円 (法人) 100,000円

- 三菱UFJ銀行 仙台支店 (普) 0935444 トクヒ) ワンダーアート
- ゆうちょ銀行 記号: 18100 番号 45866381 トクヒ) ワンダーアート  
 \*他の金融機関からお振込の場合  
 店名: 八一八 (ハチイチハチ) 店番: 818  
 普通 4586638 トクヒ) ワンダーアート
- 七十七銀行 荒町支店 (普) 5023198 トクヒ) ワンダーアート

\*お手数ですが、お振込の際は**事務局までご一報ください。**  
 \*会員の皆さまには、活動報告書や各種ご案内をメールや郵送でお送りします。





WONDER ART

NPO 法人ワンダーアート (ARTS for HOPE)  
〒984-0073 宮城県仙台市若林区荒町172 第一旭ビル  
TEL 022-724-7255 FAX 022-724-7285  
npowonderart@gmail.com  
artsforhope@gmail.com

<https://www.wonderart.info/>  
<https://artsforhope.info/>



Homepage



facebook